

第4回野川流域連絡会議事録

開催日時：平成19年12月4日（火）18時～20時30分

開催場所：調布市文化会館「たづくり」12階大会議場



第4回 野川流域連絡会 会議風景

平成19年12月4日（火）の18時から、調布市文化会館「たづくり」の会議場において第3期第4回野川流域連絡会が開催されました。

会議には、公募の都民委員15名、団体委員8名、行政委員5名が出席。山道省三先生の講演、分科会および部会からの活動報告と活動内容に関する意見交換、「野川の日」などに関する全体討議の後、「野川自然再生」「国分寺崖線保全フォーラム」「野川に関する調査・研究報告」「野川における河川工事」などについて報告されました。

講演「川の日」ワークショップと「全国の市民活動の動向」について

（講師；NPO法人・全国水環境交流会代表理事 東京農業大学客員教授 山道省三先生）

分科会および部会の活動報告

水環境分科会

- ・学習会（野川上流の地下水について）の実施。
- ・プロジェクト（用水路再生、野川の日、雨水活用、イベントカレンダー、野川の通信簿など）の検討。
- ・用水路再生プロジェクトの主催で国分寺および小金井市内用水路調査の実施。
- ・イベントとして小金井市南小学校と連携した「野川の通信簿」の実施。

生きもの分科会

- ・一般参加を募った「野川・生きもの観察会」及び委員を対象にした「リーダー育成観察会」の実施。
- ・池と小川（ほたる川及びひょうたん川）の補修。
- ・小金井市及び世田谷区での「野川ルール」の普及活動（説明会）の開催。

野川なっとく部会

- ・「河川情報図」と「納得流量」について検討を進めている。
- ・委員による一斉流量調査を8月と10月の2回実施。

研究部会

- ・具体的な研究テーマを決めて連携の打診をしている（大学、前座長）。
- ・座長が所属する法政大学エコ地域デザイン研究所から連携の希望を頂いている。
- ・連携の呼びかけを野川流域連絡会のホームページに掲載している。

第3期の任期と活動報告会について

- ・第3期の任期は、第1回「全体会」を出発点として概ね2年と考えて平成20年5月までとする。
- ・第3期の「活動報告会」は、平成20年5月17日（土）調布市立調和小学校にて開催する。

「野川の日」に関する意見交換

- ・案として活動報告会その日を「野川の日」にしたらどうか。
- ・「野川の日」は清掃活動やお祭り等のイベントと併せて、一般の市民も気軽に野川の現状を見て考える日にできるようなやり方を検討する必要があるのでは。
- ・次回の全体会で再度意見交換する。

報告事項・今後の予定

- ・野川自然再生に関する状況報告
- ・国分寺崖線保全フォーラムに関する結果報告
- ・土木技術センターの野川に関する調査・研究状況に関する報告
- ・平成19年度野川における工事状況と予定について報告
- ・小平市の用水路視察及び生きもの観察会の開催予定について報告

座長のまとめ

- ・今までの活動を整理すると、第1期は模索の段階、第2期はいろいろな計画や提案をまとめるという段階に入った。同時期に河川整備計画が出来たことから一区切りついて、第3期がスタートした。
- ・第3期はいろいろな行動に移ろうという事で、結果的にはいろいろ外に出て行く活動が増えてきて、ネットワーク型の連携の広がりが出てきた。
- ・全国ではたくさん川づくりをしているという話を受けて、野川でも長い歴史を通して、良い川づくりをたくさんやっているのだから、活動内容を少し客観的に自己評価してみるという事も必要になるだろう。
- ・川の日への応募を考えてみるという事があっても良い。野川が一つの流域としてまとめて応募すると入賞できる内容になるのではないかと思う。

第5回野川流域連絡会は平成20年3月に開催予定です。